

# 女子スポーツの普及と発展 ～女子野球に着目して～

太成学院大学

長谷川ゼミ2

山家大輝 宝納春輝 西村晃佑 松田雅季

# 目次

- 緒言
- 目的
- 現状
- 提言
- まとめ
- 参考文献

# 緒言

## 女子スポーツの躍進

### 女子 サッカー

- 2011 W杯 優勝
- 2012 ロンドン五輪 準優勝
- 2015 W杯 準優勝

### 女子 ソフトボール

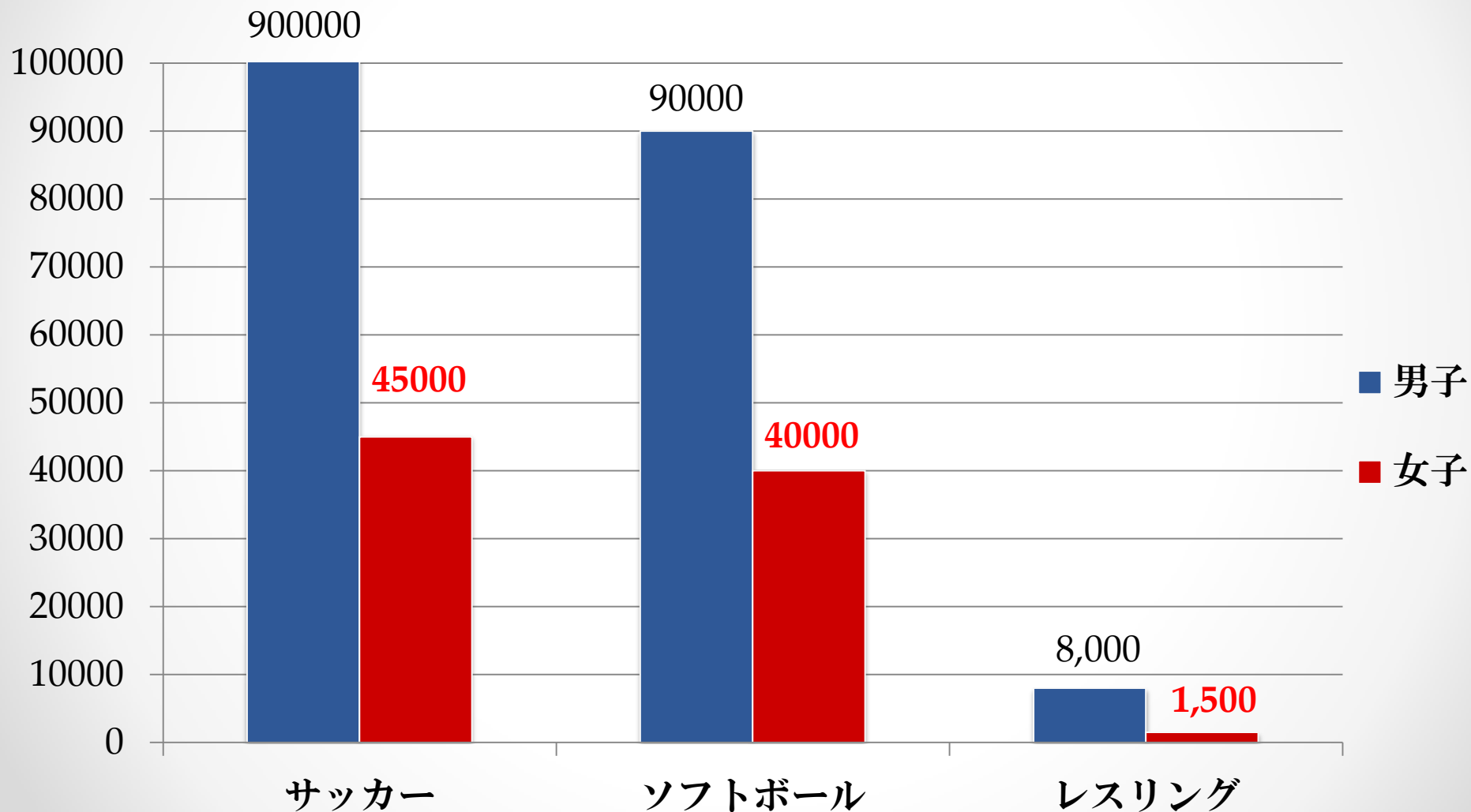
- 2008 北京五輪 優勝
- 2014 世界選手権 優勝
- 2016 世界選手権 準優勝

### 女子 レスリング

- 2016 リオ五輪 金メダル3つ
- 2012 ロンドン五輪 金メダル3つ
- 2008 北京五輪 金メダル2つ

# 緒言

## 競技人口が少ない女子スポーツ



# 緒言

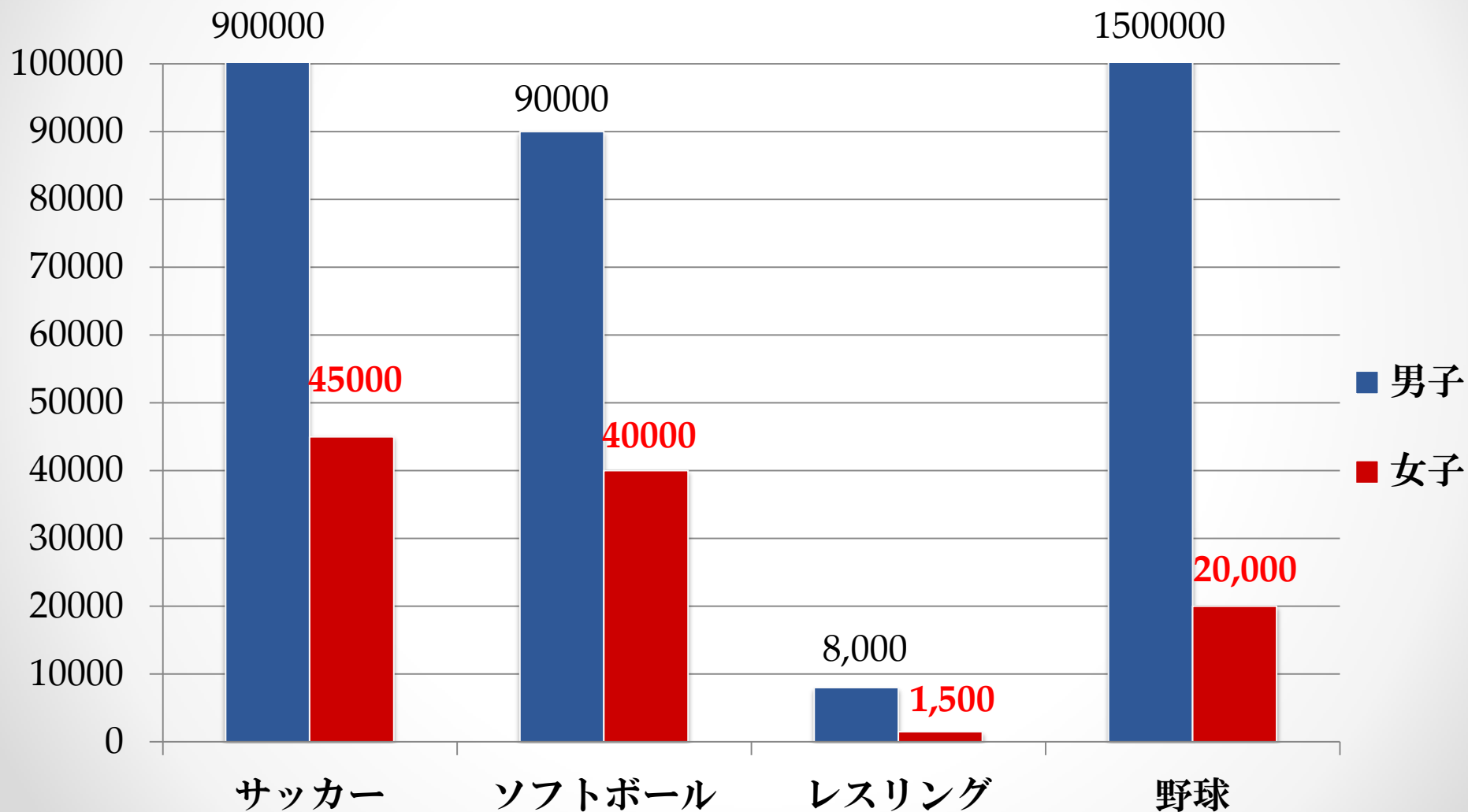
## 女子野球日本代表は強い！！

開催年	大会名	開催国	成績
2001年	第1回女子野球世界選手権	カナダ	2位
2002年	第2回女子野球世界選手権	アメリカ	2位
2003年	第3回女子野球世界選手権	オーストラリア	優勝
2004年	第4回女子野球世界選手権	日本	優勝
2004年	第1回IBAF女子W杯	カナダ	2位
2006年	第2回IBAF女子W杯	アメリカ	2位
2008年	第3回IBAF女子W杯	オーストラリア	優勝
2010年	第4回IBAF女子W杯	メキシコ	優勝
2012年	第5回IBAF女子W杯	カナダ	優勝
2014年	第6回IBAF女子W杯	日本	優勝
2016年	第7回IBAF女子W杯	韓国	優勝

5連覇

# 緒言

## 競技人口が少ない女子スポーツ



# 目的

女子野球の事例をもとに競技人口の維持・向上及び競技人口の拡大に向けた策を検討・提言することを目的とする

# 現状

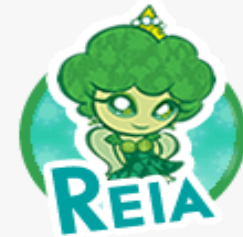
## 女子野球を知っているだろうか



京都フローラ  
京都府京都市

東北レイヤ  
宮城県仙台市

兵庫ディオネ  
兵庫県淡路市



埼玉アストライア  
埼玉県さいたま市





# 現状

## 女子プロ野球の歴史

- 1950年 日本女子野球連盟発足  
プロリーグ開催
- 1952年 ノンプロに移行
- 1959年 日本女子野球連盟に代わり  
日本女子野球協会が設立
- 1967年 リーグ戦休止
- 1971年 自然消滅
  
- 2002年 新たな日本女子野球協会が発足
- 2009年 日本女子プロ野球機構発足
- 2010年 プロリーグ復活

# 現状



## 女子プロ野球

### 参加チームは4チーム

東北レイア  
京都フローラ

埼玉アストライア  
兵庫ディオーネ



# 現状

## 女子プロ野球の給料と生活

- 収入は基本が200万円  
大幅にアップすることはない
- 現役期間中に資格の勉強を行う  
柔道整復師や保育士などの資格を取るための  
サポート体制が整っている
- チケット代  
自由席 一般1200円  
自由席 学生500円  
中学生以下は無料

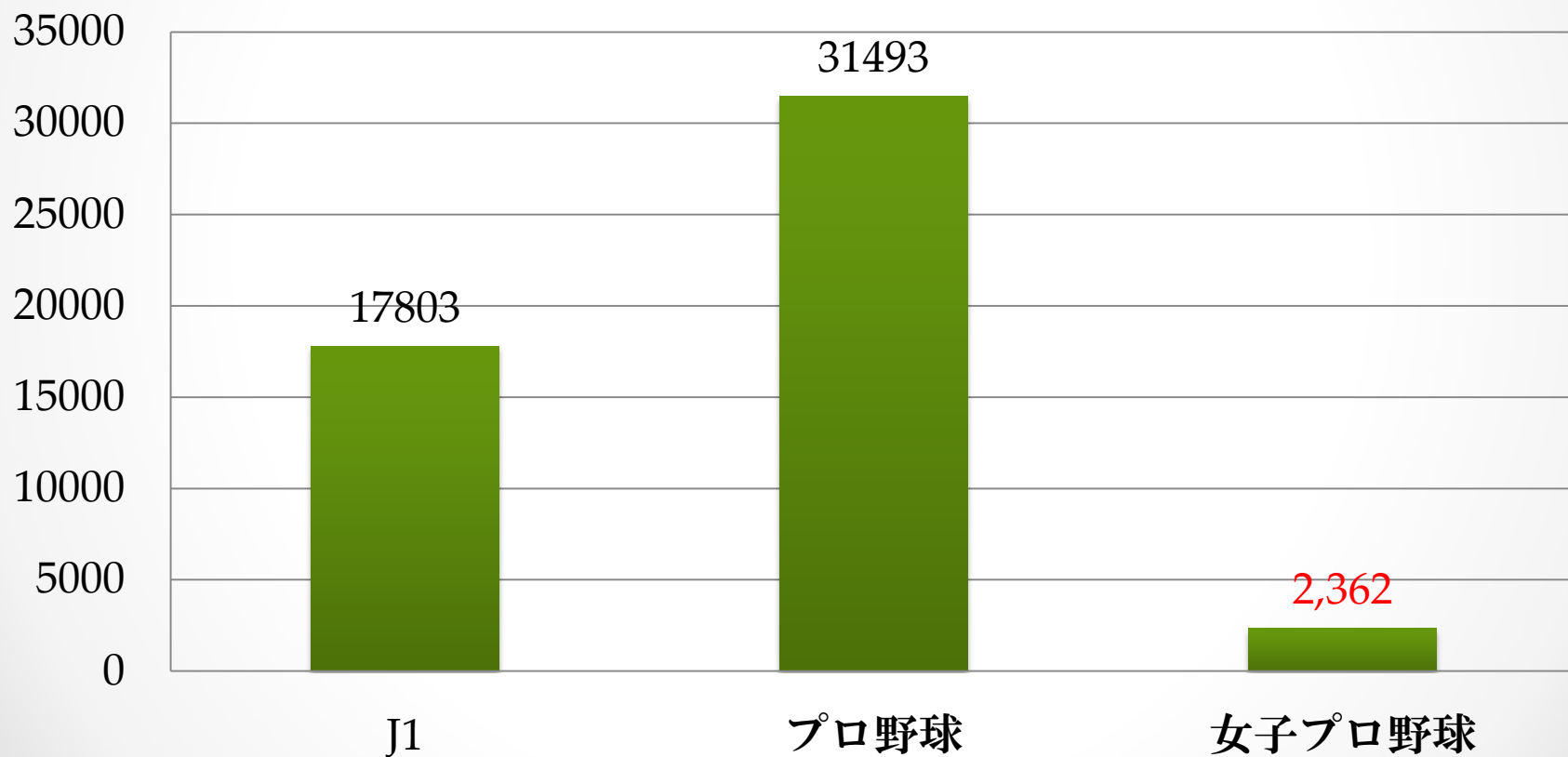
# 現状

規格とルールは男子とほぼ同じ

	男子野球	女子野球
イニング	9イニング	7イニング
バット	木製	金属
ホームラン	柵越え	ラッキーゾーン

# 現状 様々なプロスポーツ平均観客者数

平均観客者数



Jリーグ・NPB・JWBL観客動員データより作成

# 現状

## 女子野球人口

### 男子・女子野球チーム登録数

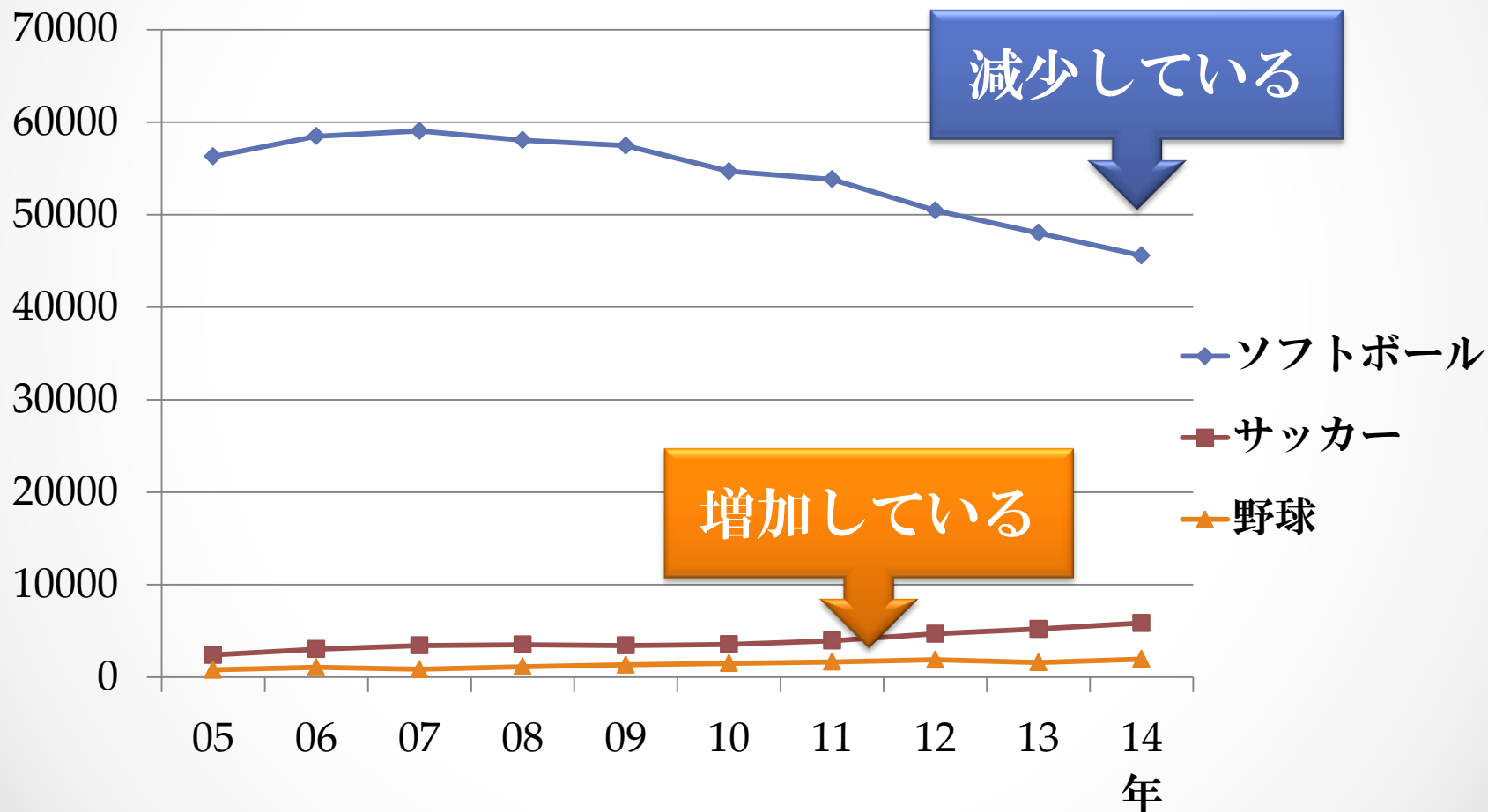
	男子軟式	男子硬式	女子軟式	女子硬式
中学生	805	4	15	1
高校生	44	4	6	1
大学生 専門学生	660	4	26	12

圧倒的に  
チーム数が  
少ない

全日本硬式・軟式・大学・高校野球連盟等登録チームより作成

# 現状

## 中学部活動加盟生徒数 女子



日本中学校体育連盟加盟校調査集計より作成

# 提言

**強化策：育成システムについて**

**普及策：女子野球人口を増やす  
女子野球とソフトボールの連携**





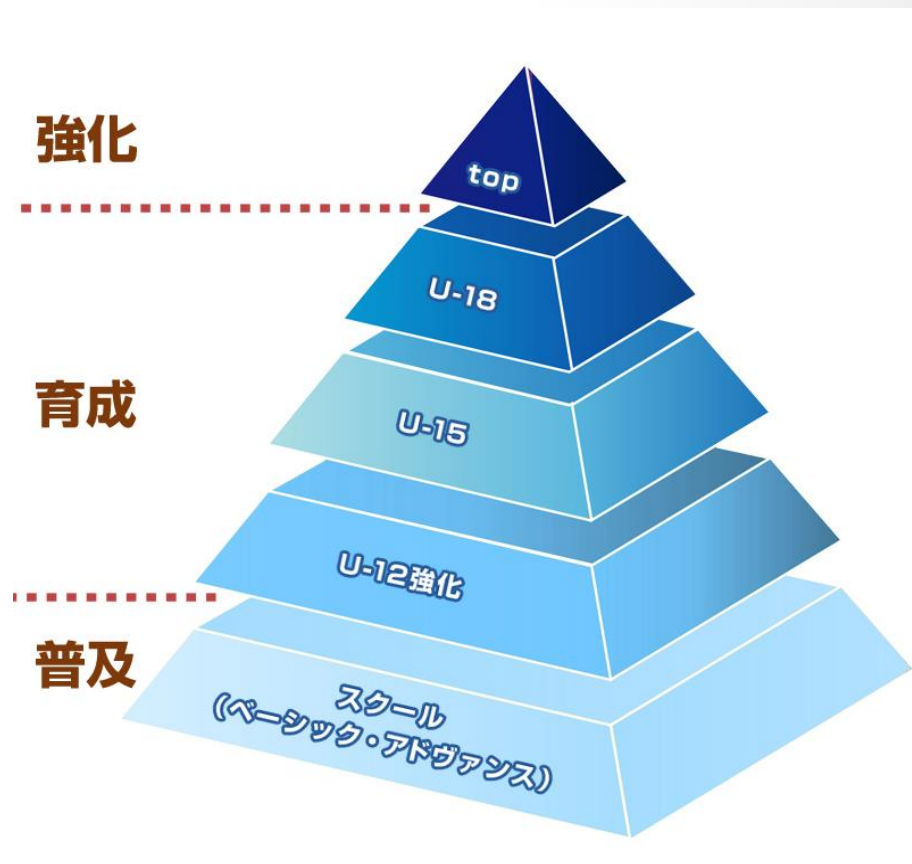
# 提言

## ユース制度導入

### ユース制度とは

小学生年代	U-12
中学生年代	U-15
高校生年代	U-18

一貫して育成を行うことである



横浜FC育成ヴィジョンと実績より抜粋

# ユース制度のメリット

選手の強化が行える

女子野球を継続

プロへの道筋が明確になる

# 女子プロ野球育成システム

埼玉アストライア

京都フローラ

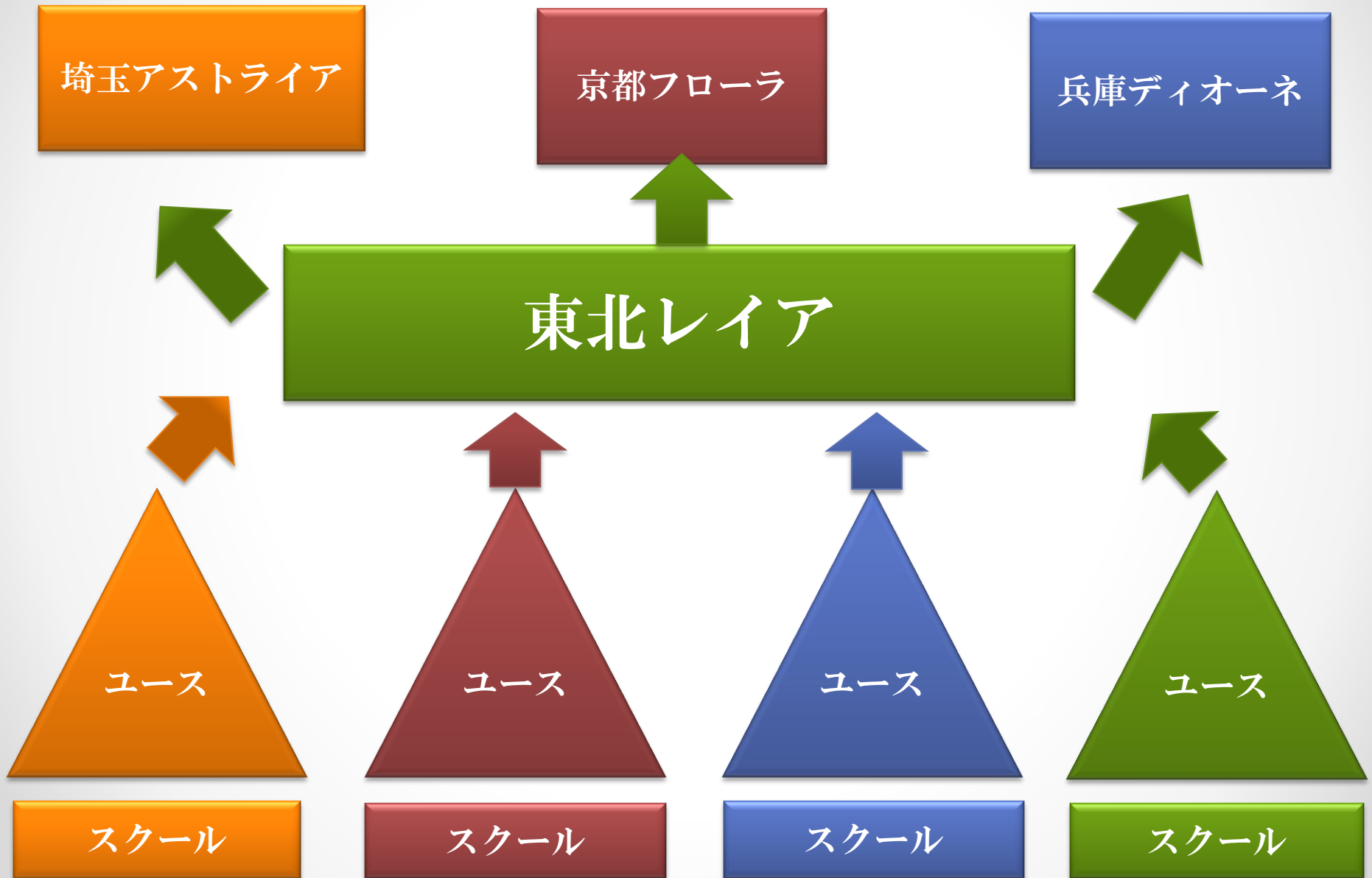
兵庫ディオーネ



東北レイア

# 提言

# 新たな育成システム



# 問題点

## ユース制度での問題点

女子プロ野球が4チームしかない



ユースチームも4チームしかできない

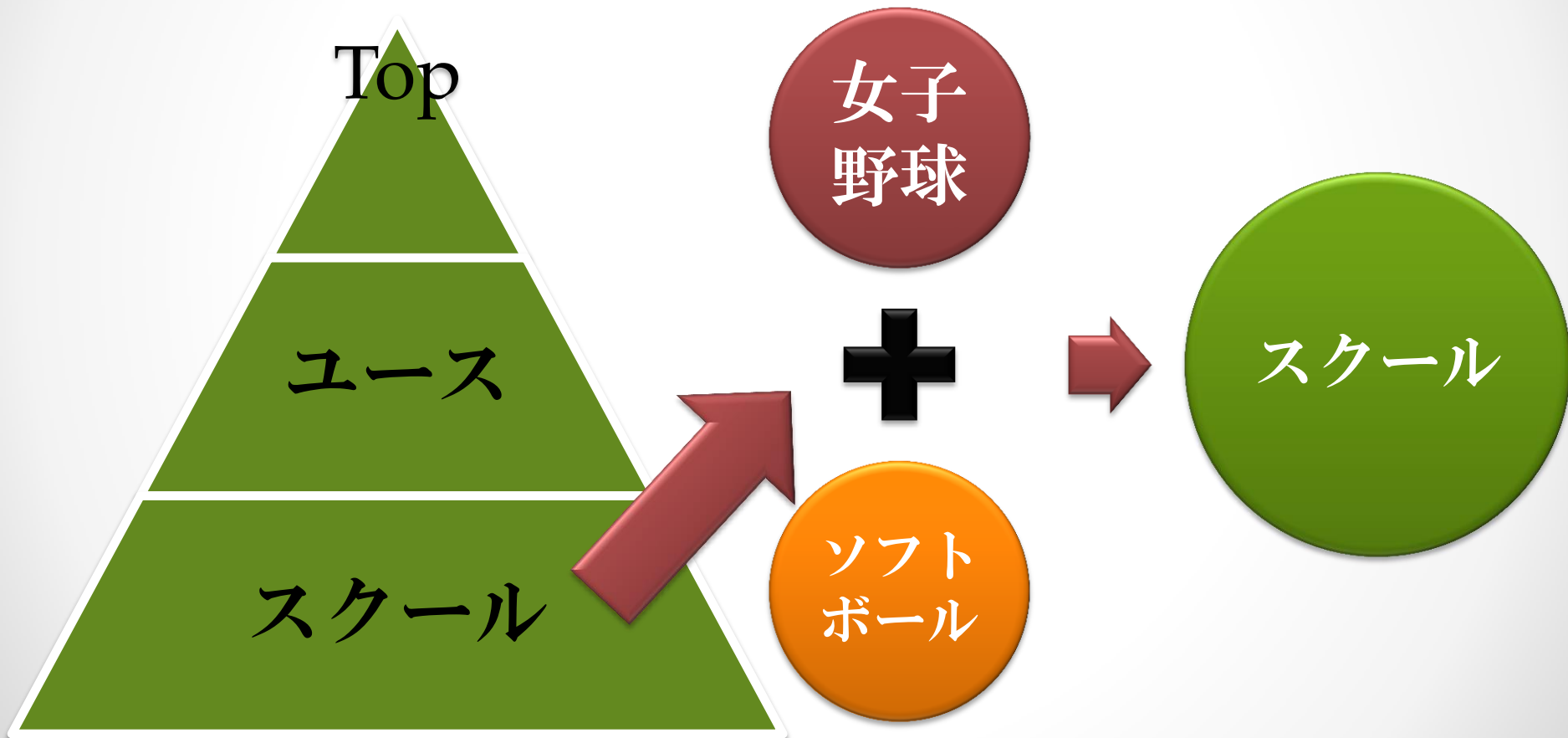


女子野球人口は増えない



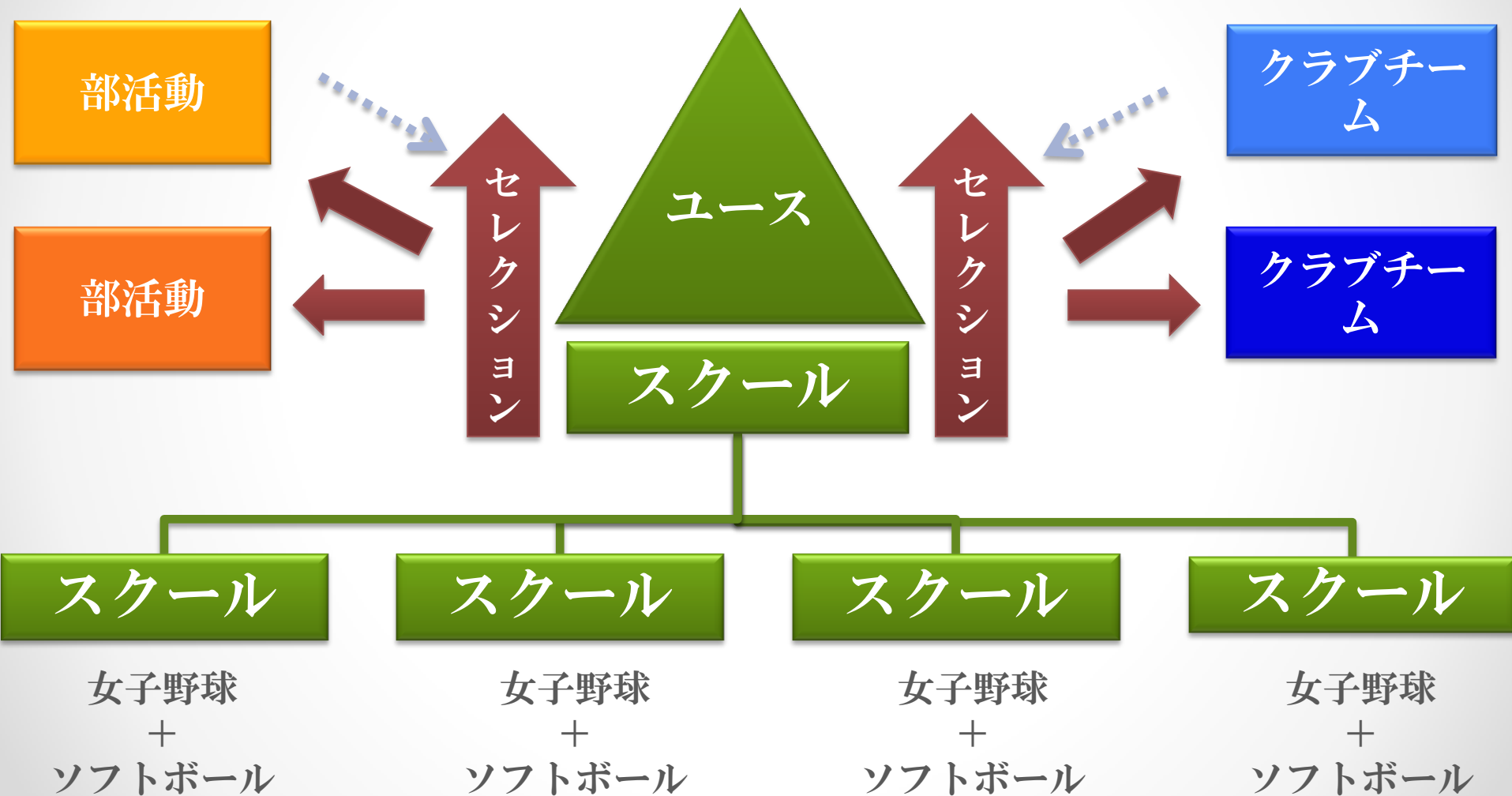
# 提言

## 女子野球とソフトボールの連携



# 提言

## スクールを地域で展開



# 期待される効果

女子野球人口が増える

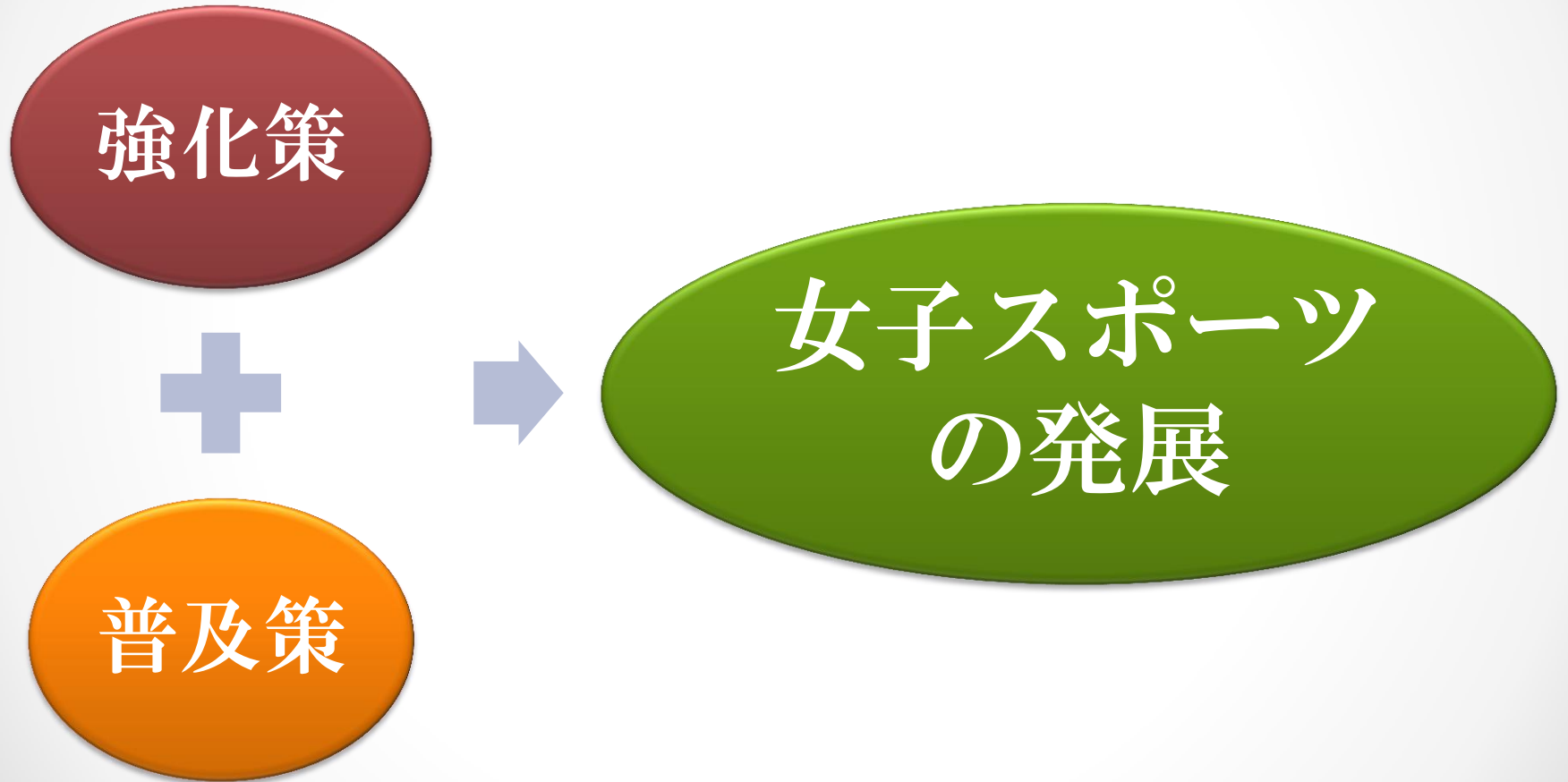
スクールで野球とソフトボール  
の連携

スクールの拡大



# まとめ

## 女子スポーツ発展のために



# 参考文献

- 笹川スポーツ財団 <http://www.ssf.or.jp/>
- 横浜FCオフィシャルホームページ  
<http://www.yokohamafc.com/academy/vision>
- 一般社団法人全日本女子野球連盟 <http://www.wbfj.jp/>
- 公益財団法人日本中学校体育連盟  
<http://www.njpa.sakura.ne.jp/index.html>
- 日本女子プロ野球リーグ JWBL <http://www.jwbl.jp/>
- 公益財団法人 全日本軟式野球連盟 <http://jsbb.or.jp/>
- 公益財団法人日本高等学校野球連盟  
<http://www.jhbf.or.jp/>
- 公益財団法人 全日本大学野球連盟 <http://www.jubf.net/>
-

ご清聴ありがとうございました